

令和 7 年不動産鑑定士試験論文式試験

不動産の鑑定評価に関する理論
(論文問題解答：問題 1・問題 2)

{ 満 点 100点
時 間 2時間(13時30分～15時30分) }

〔注 意 事 項〕

- 1 問題用紙及び解答用紙は、係官の指示があるまで開けてはいけません。
- 2 解答用紙は、表紙を含めて 5 ページです。
- 3 解答用紙（表紙）の所定の欄の該当の試験地を選択し、受験番号及び受験者氏名を書いてください。
- 4 解答は、解答用紙の所定の問題番号の欄に、黒若しくは青のボールペン又は万年筆で丁寧に書いてください。
解答用紙の所定の問題番号の欄以外に書かれた解答や、鉛筆等で書かれた解答は無効となります。
- 5 解答は、解答用紙の左から横書きで書いてください。
- 6 答案の下書きは、問題用紙の余白部分を利用してください。

試験地	東 京	受験番号		受験者氏名	
	大 阪				
	福 岡				

※丸で囲むこと

問題 1 の 1 頁

不動産の鑑定評価に関する理論

(解 答 欄)

(7. 不 論 理)

[illegible]

問題 2 の 1 頁

不動産の鑑定評価に関する理論

(解 答 欄)

(7. 不論理)

[illegible]

令和 7 年不動産鑑定士試験論文式試験

不動産の鑑定評価に関する理論
(論文問題解答：問題 3・問題 4)

{ 満 点 100点
時 間 2時間(10時～12時) }

〔注 意 事 項〕

- 1 問題用紙及び解答用紙は、係官の指示があるまで開けてはいけません。
- 2 解答用紙は、表紙を含めて 5 ページです。
- 3 解答用紙（表紙）の所定の欄の該当の試験地を選択し、受験番号及び受験者氏名を書いてください。
- 4 解答は、解答用紙の所定の問題番号の欄に、黒若しくは青のボールペン又は万年筆で丁寧に書いてください。
解答用紙の所定の問題番号の欄以外に書かれた解答や、鉛筆等で書かれた解答は無効となります。
- 5 解答は、解答用紙の左から横書きで書いてください。
- 6 答案の下書きは、問題用紙の余白部分を利用してください。

試験地	東 京	受験番号		受験者氏名	
	大 阪				
	福 岡				

※丸で囲むこと

問題 3 の 1 頁

不動産の鑑定評価に関する理論

(解 答 欄)

(7. 不論理)

[illegible]

不動産の鑑定評価に関する理論

(7. 不論理)

[illegible]

